

## 愛媛大学附属高等学校 高大連携で進学後のモチベーションを高める評価の構築（愛媛県）

## 実施体制の概要

- 全校生徒数：約360名  
（うちSGH対象生徒 全生徒を対象とする）
- SGH対象学科：  
全生徒を対象とする
- HP：  
<http://www.hi.ehime-u.ac.jp/>
- SGH委託費用総額：約4,190万円  
（H27～R1：約740万円～約1,000万円）
- 校内の体制：高校内のSGH推進委員会（15名）が企画構想し、大学の高大接続推進室と協議し実施。
- 国内連携機関：  
愛媛大学
- 連絡先  
✉ aifu@hi.ehime-u.ac.jp  
089-946-9911（代表）

## 何を目指したか

グローバルマインドを持ったグローバル人材を高大連携で育成

## ツールのポイント

- 1 3年生は愛媛大学の授業に参加し、高大二重の単位を付与。
- 2 大学教員と高校教員がタッグを組み実施する3年次の課題研究で、高大の教員、生徒が活用できるルーブリックを作成。

## SGH事業実施に必要な資源



- H20より大学に設置された高大接続推進室に附属高校連携委員会を設置。課題探究授業を大学教員が主導的に受け持つなど、強固に連携。
- 大学教育再生加速プログラムなど、大学側の予算事業とも有機的に連携しながら、ツールの開発や授業改善を展開。
- SGH推進委員会では月に1度の定例会議で授業のあり方や反省点などを共有。課題研究は教員全員体制で各自数人の生徒を受け持ち、個別に大学教員とやり取りをし、密に情報を共有。
- 高校教員は、愛媛大学との連携が強固であり、特色ある学校であると認識。

## Plan

## ツール作成の背景

- 本校は愛媛大学農学部附属農業高校という前身を持ち、農学部リーダー人材を輩出していたが、こうした人材の流れを大学全学的に広めるために、平成20年度に改組され、愛媛大学全学に附属する高校となった。その際、大学の各学部との繋がりを強化するために、総合学科による学部に対応した系列の教育課程を有する高校となった。
- 1学年120人の小規模校ながら、学年の約半数が愛媛大学に進学するという状況から、平成20年度より**愛媛大学内に高大接続推進室が設置され、そこに大学教員と高校教員が複数名参加する組織的なアプローチをとることで、本格的に連携が始まった。**
- 大学との連携の中で、大学留学生との交流プログラム等へ高校生の参加を募ると、かなりの希望者がいることが分かり、生徒のグローバル志向の高さを認識。グローバルな志向をもった地域のリーダーを育てたいとの目的から、SGHを通じた教育内容改革に着手。大学との海外合同研修も実現。

## Do

## ツールの解説

## ✓ 大学の授業を受講し、高校、大学双方の単位として認定

- 取組概要 ■ 本校から愛媛大学に進学する割合が高いことも背景の一つに、3年次の「リベラル・アーツ」では、**高校生が愛媛大学の授業に参加し、大学生と同じ評価基準で評価を受け、認められれば、高校の単位だけでなく、愛媛大学入学後に大学の単位として付与される二重単位制度をH28より開始。制度開始後、生徒のモチベーションが大きく上昇。**

## ✓ 大学教員と共同で行う課題研究を評価するルーブリック

- 取組概要 ■ 3年次の課題探究のルーブリックを、大学教員と高校教員の協働により作成。課題研究のプロセスを評価するもの、発表を評価するもの、ほかに生徒の自己評価や相互評価に利用するものなど、改良を加えながら複数のルーブリックを作成。
- ルーブリックは、1人の生徒に対して、大学の教員、高校の教員、自己評価、他の生徒からの評価など、様々な視点から評価を行い、その結果が生徒にフィードバックされる。それぞれの評価のすり合わせを行い、改良を経て作成されている。

## Check

## 取組内容の評価

- ルーブリックは、元々全国の課題探究を行う高校で利用できることを想定し作成したため、自校だけではなく、**県下の高校にも参加を募り、意見を頂きながら改善**していった。
- もともと5段階評価による教員用の評価基準を生徒にも渡し、相互評価を行っていたが、評価基準が分かりにくい等の意見が寄せられたため、生徒の自己評価、相互評価用の3段階のバージョンを追加で作成した。

## Action

## 指定期間終了後のいま

- 大学教員には、高校生への教え方や、愛媛大学に高い動機づけを持ち進学する学生の獲得という意味で大きなメリットを感じてもらっているものの、同時に負担感も大きかった。これまでは生徒個人単位で課題研究を行っていたが、今年度からはグループ単位での研究に変更し、負担の軽減と協働力の育成を両立したいと考えている。